

平成 27 年度

太田川原野谷川治水水防組合
定期監査結果報告書

太田川原野谷川治水水防組合
監 査 委 員

定期監査結果報告

1 監査の種類

定期監査

2 監査の期日

平成28年1月14日

3 監査の範囲

平成27年11月末日現在の事務事業の実施状況

4 監査の方法

提出された監査資料、関係帳票を確認するとともに、関係職員から予算及び事務事業の実施状況の説明を聴取し、適正かつ効率的に執行されているか監査を実施した。

5 監査の結果

監査の対象となった事務事業及び予算の執行については、おおむね適正に執行されているものと認めた。

6 監査所見

(1) 事業促進要望活動については、近年異常気象の影響による豪雨が増加しており、浸水被害を未然に防止するためには、河川改良事業が必要である。河川管理者である県はもとより、財政面での支援を国に要望する等、積極的に働きかけをされたい。

(2) 水防業務については、未だに森町黒石の水位観測所では近隣住民による目視での水位観測を実施している。安全面や住民負担面から早急に見直しをされたい。

また、水位情報の伝達については、非常用電源や確実な伝達手段を確保する等、情報伝達体制の確立を図られたい。